



# カタカムナ文献 の大枠

---

カタカムナの基礎知識

# どんな時代？

- 時代

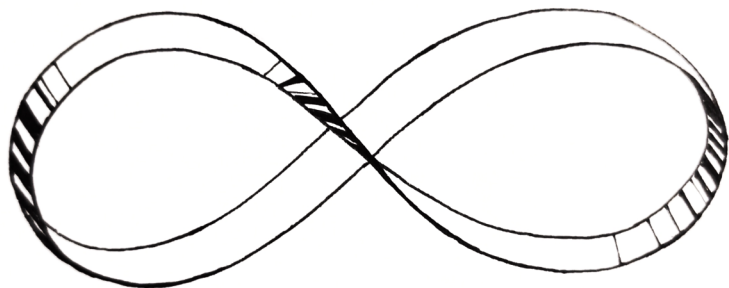
今から12,000年～10万年前

縄文時代（2300年～13,000年前）より前

上古代

# 6500年周期

夜・眠っている  
物質・受取  
6500年



夜・眠っている  
物質・受取  
6500年

6500年  
靈性・創造

昼・覚醒している

6500年  
靈性・創造  
昼・覚醒している

# 銀河の太陽サイクル 25800年周期

天地の理を  
忘れていく時代  
サヌキ・オサ  
分離と拡大



# 私たちの魂って何？ カタカムナが教えてくれていること

宇宙のサイクル・天地の理

分け御霊・循環の一部

時代の流れー宇宙の成長

トキ軸とトコロ軸

ト  
ロ  
コ

トキ

# カタカムナの世界観

カム（潜象界）  
陰

カタ（現象界）  
陽

ヒビキ  
神  
霊  
音  
霊  
数  
霊



歪み  
濁りの  
ない世界

歪み  
濁りの  
ある世界

陰  
ココロ  
言  
霊  
思  
い  
幽



陽  
現象  
カタチ  
物質  
方  
霊

人工  
自然循環  
天然循環

# 発見されたのは？

- ・発見した人

榑崎臯月氏（1899年～1974年）

1944年 満州 蘆有三道士・八鏡文字

1949年 平十字さん 金鳥山 21日間

相似象学会

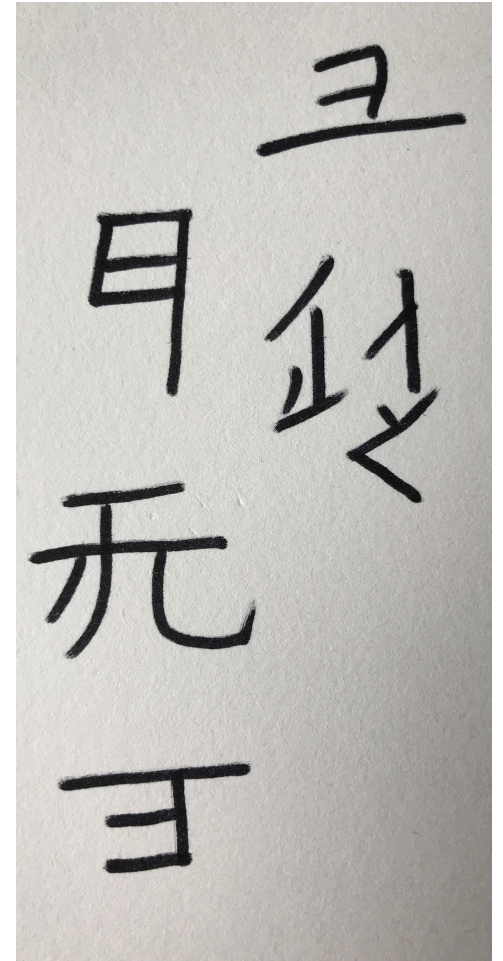
榑崎氏亡き後宇野多美恵氏が引き継ぐ



ヲシテ文字  
ホツマ文字

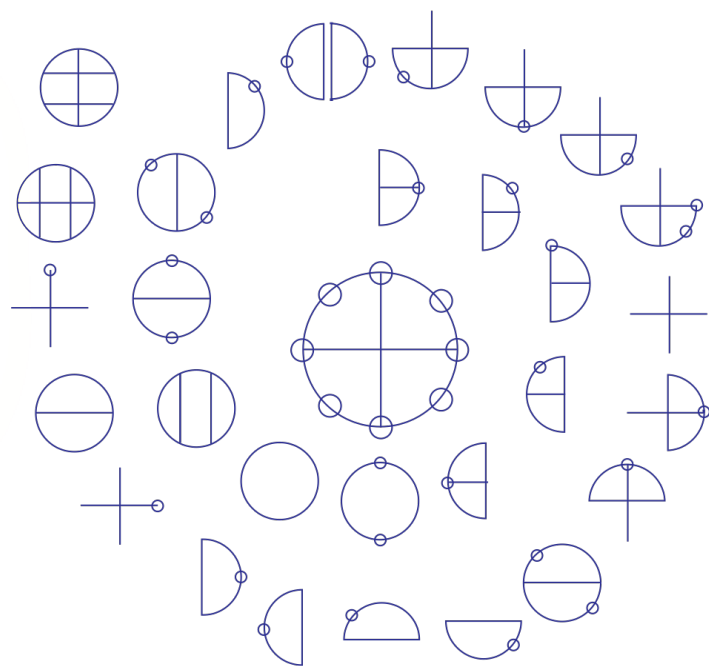


龍体文字



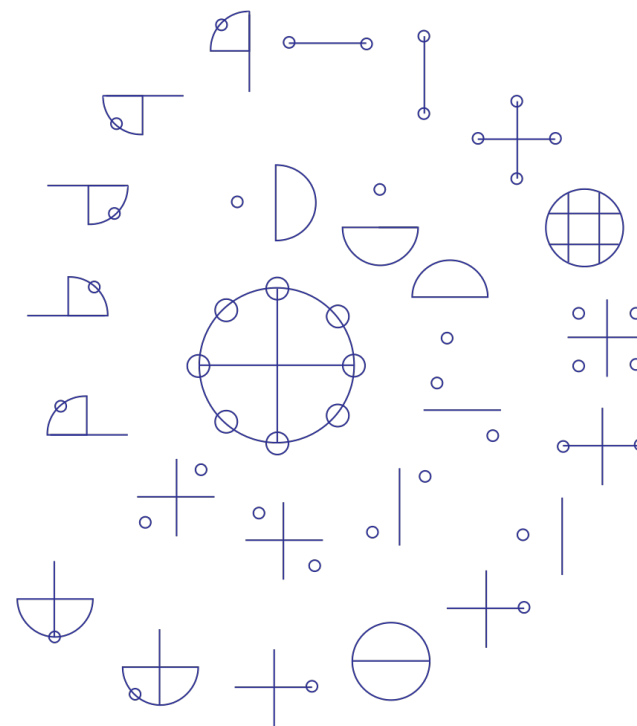
ホメミ文字

# どんな文字？



第五首

© 2021 カタカムナ音伝協会



第六首



# 四十八音

- 第五首

ヒフミヨイ マワリテメクル ムナヤコト  
アウノスヘシレ カタチサキ

- 第六首

ソラニモロケセ ユエヌオヲ ハエツキネホン  
カタカムナ

# 言霊・音霊

- 母音が全ての音に含まれている言語

日本語

ハワイ語

ポリネシア語

# 言霊・音霊

- ・ホ・オポノポノ  
ありがとう  
愛しています  
ごめんなさい  
許してください

インナーチャイルドを癒す言霊

## 言霊・音霊

- 虫の声
- そよそよと風が吹く、ひらひら舞うー擬音語
- うろうろする、さっさと帰るなどー擬態語

宇宙、そこにあるエネルギーを感受して  
そのヒビキを音にしたのがカタカムナ

# 音の持つエネルギーを含んでいる日本語

- 私たちが日常使っている日本語は、一音一音に思念がありその組み合わせでできている
- 改めて色々な日本語を考えてみる
- 擬態語や擬音語を考えてみよう
- 何気なく使っている日本語ですが、その思念を感じとって使っているのだと分かります。

# 音の持つエネルギーを含んでいる日本語

- 音の思念を私たち自身が感じていることで、その音のニュアンスの組み合わせで日本語は全て成り立っている
- 私たちは音のヒビキを無意識に感じて使っている

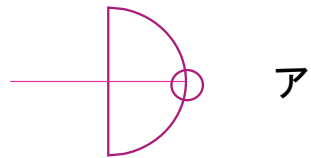
そ———と

さっさと

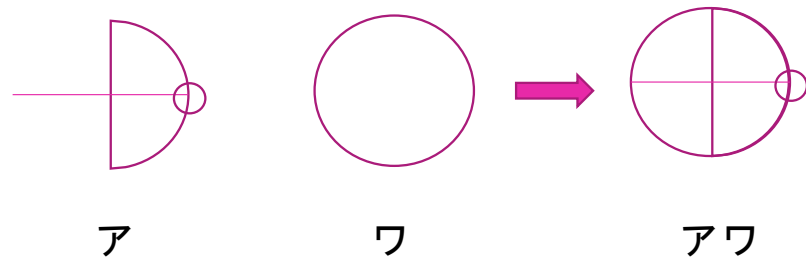
あれ、それ、これ、ほれ

# カタカムナ文字ってどんな文字

- 声音符

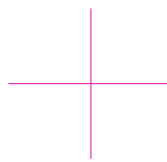


- 図象符

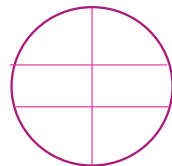


# カタカムナ文字ってどんな文字

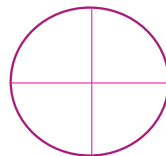
## 図象符



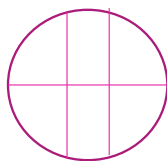
ト



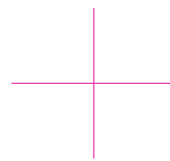
キ



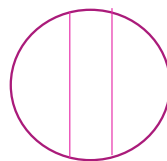
トキ



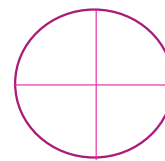
サ



ト



リ



サトリ

一は潜象カムのチカラのウツシ（トコロ（空間）軸）、|は物理レベルのチカラのウツシ（トキ（時間）軸）  
統合（+）によって宇宙に現象する○  
「ワ」というサトリをあらわす。

「時間の概念が分かること」と「覚醒すること」は同じ意味を持っているということ



# カタカムナポイント ～ヒビキと感受性

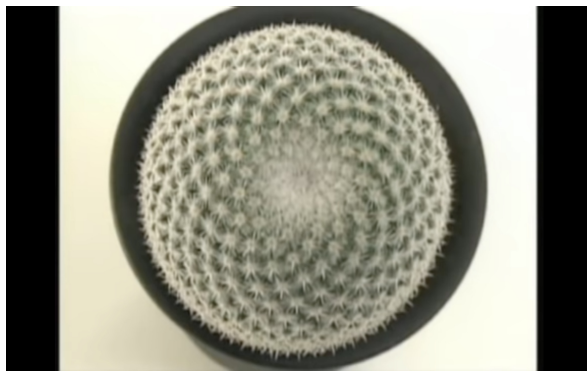
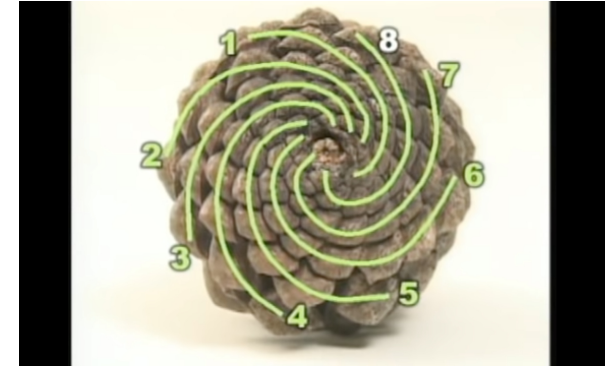
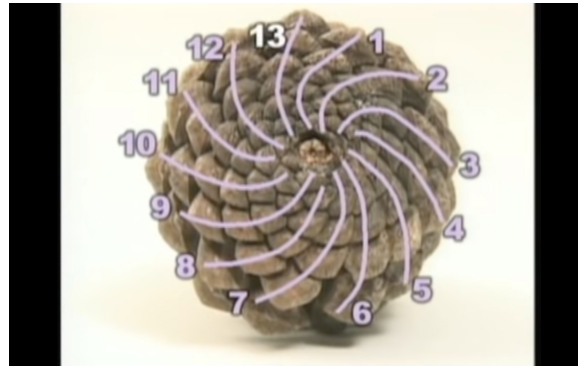
- カタカムナ文字というのは、カタカムナ人が、ここにある宇宙が、現実に目の前に認識できるものに発しているヒビキというものを感受して、それを音と文字にしたもの
- その音を二音、三音と組み合わせたものが言葉として作られて、その一音一音の意味を包括して一つの単語にしている
- 図象符というのが、現代の漢字のような意味合いで、その図象そのものにも意味が含まれていて、発音する音にも、その一音一音の意味を包括している

# カタカムナポイント ～二元性、相似、フラクタル

- 光と闇、冷たいと熱い、問題と解決、上と下、左と右
- 何のための二元性か？→どちらか一方だけだと何も認識できない。何も体験できない。
- カタカムナでは二元性であることを物理的にウタヒにして伝えている
- ミクロもマクロも法則が働いている。相似・フラクタル

# この講座でカタカムナを学ぶ意味

- カタカムナ人が感受した宇宙のヒビキを感じることで、カタカムナ人の感受性を「カムウツシ」されるため、感受性の入り口を開くことになります。
- 宇宙の法則に触れ、人生に役立ちます。
- 結果、シンクロや引き寄せを体験することになります。

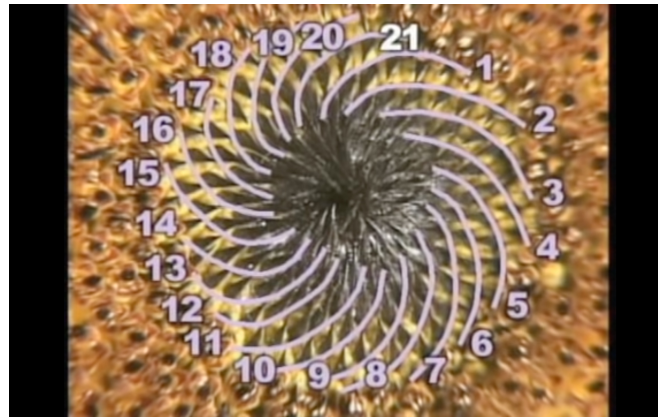


YouTube 「フィボナッチ数列」 [https://youtu.be/Q3WHKRhx\\_10](https://youtu.be/Q3WHKRhx_10) より引用

© 2021 カタカムナ音伝協会

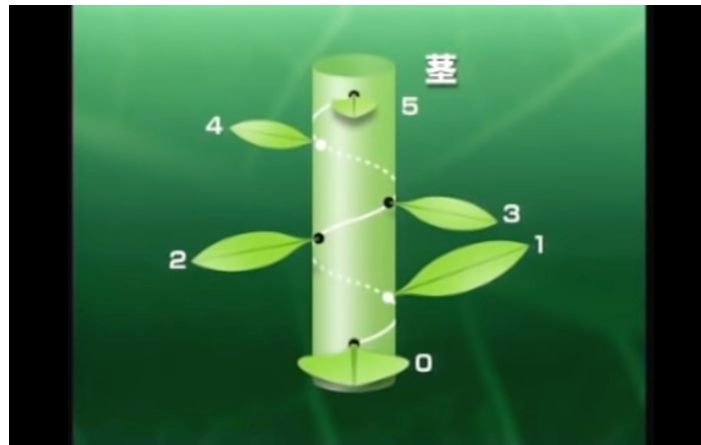
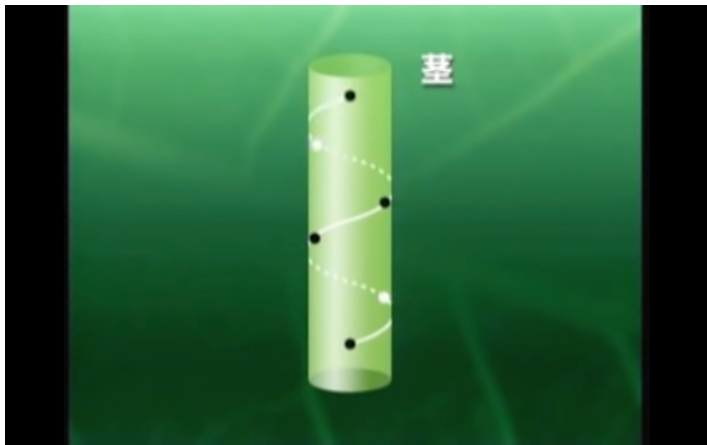
5 8 13 21 34 55

## フィボナッチ数列



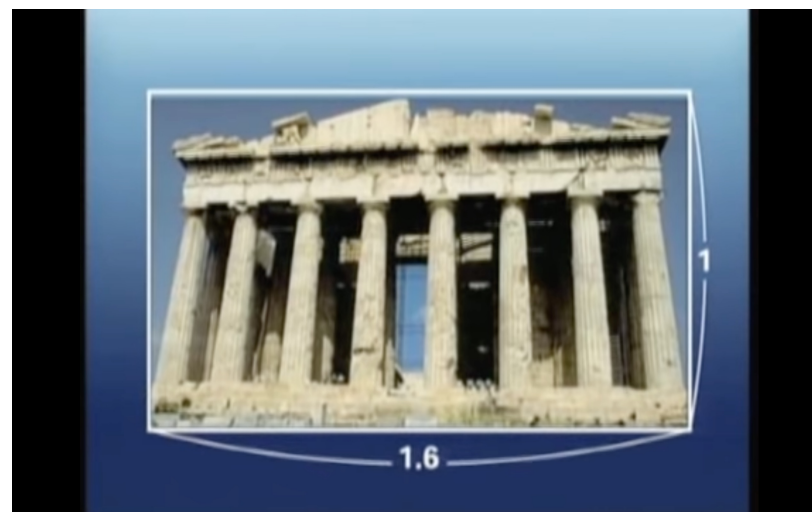
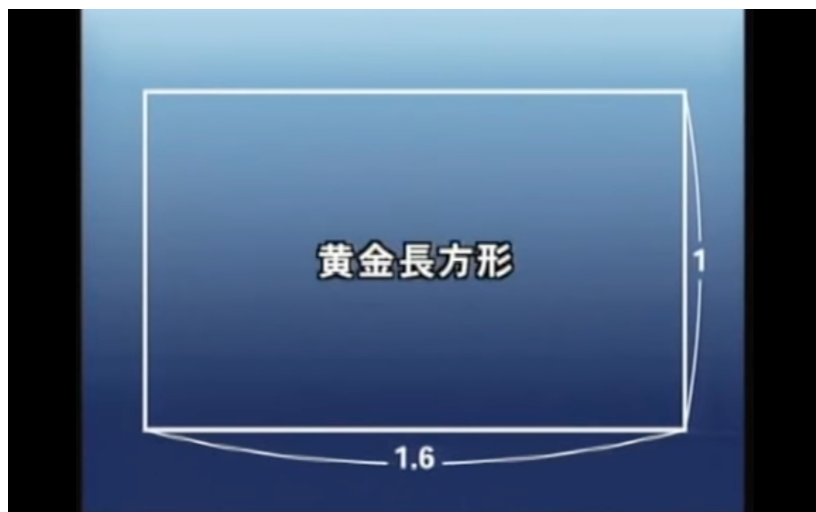
YouTube 「フィボナッチ数列」 [https://youtu.be/Q3WHKRhx\\_I0](https://youtu.be/Q3WHKRhx_I0) より引用

© 2021 カタカムナ音伝協会



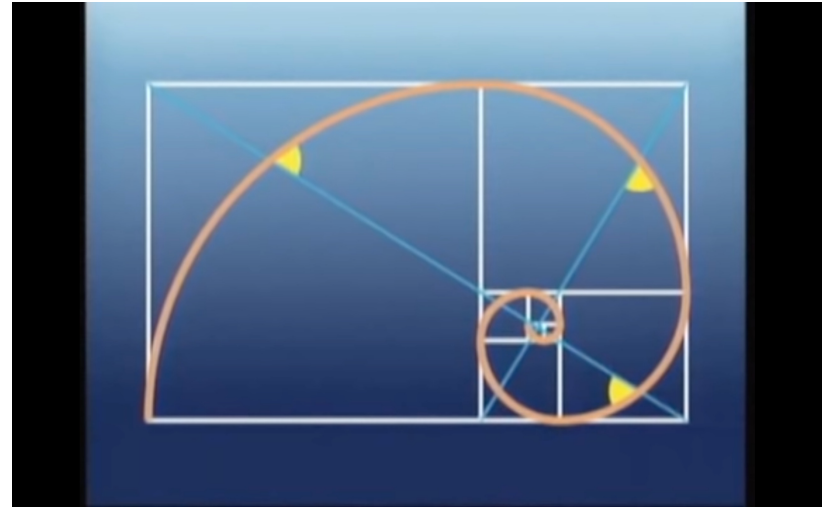
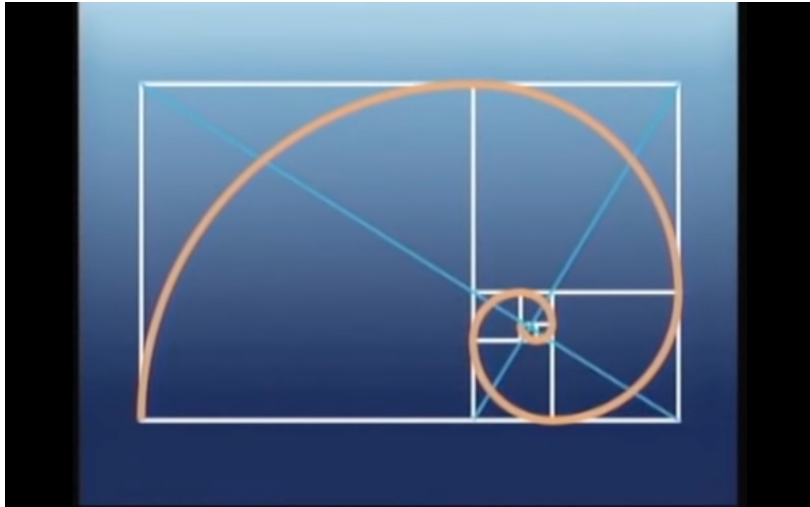
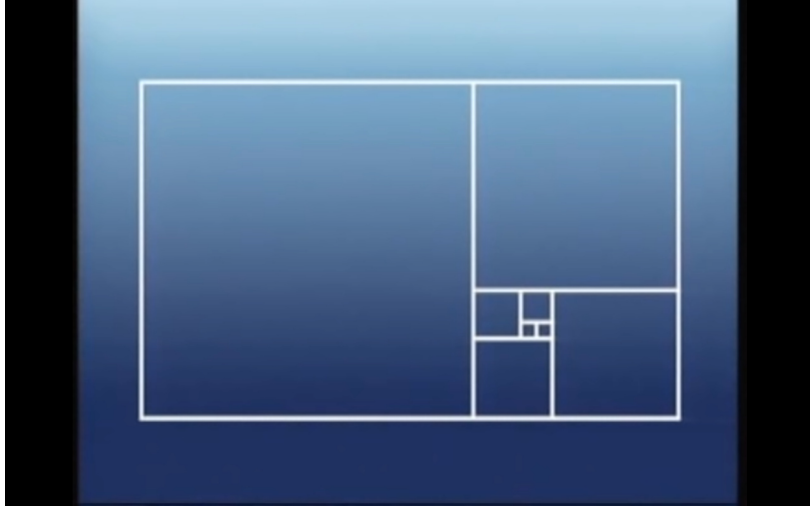
YouTube 「フィボナッチ数列」 [https://youtu.be/Q3WHKRhx\\_10](https://youtu.be/Q3WHKRhx_10) より引用

© 2021 カタカムナ音伝協会



YouTube「フィボナッチ数列」 [https://youtu.be/Q3WHKRhx\\_l0](https://youtu.be/Q3WHKRhx_l0) より引用

© 2021 カタカムナ音伝協会



YouTube 「フィボナッチ数列」 [https://youtu.be/Q3WHKRhx\\_l0](https://youtu.be/Q3WHKRhx_l0) より引用

© 2021 カタカムナ音伝協会



# カタカムナウタヒ 80首

- 第6首までで基本原理、
- 第7首から第16首で、潜象から現象の物質、生命質が発生する基本の原理
- 第17首からは、それぞれの過程や詳細なところのサトリ

# 潜象

見えない世界

~~無い~~  
3次元で認識  
できない世界



# 現象

見える世界

3次元で認識  
できる世界

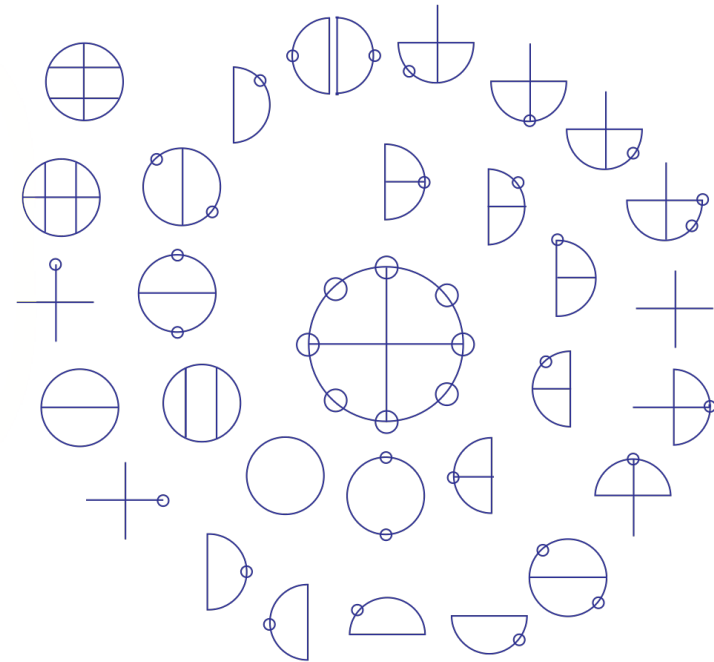
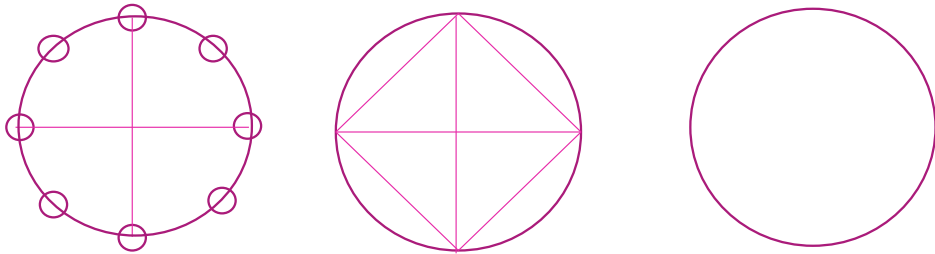
カタカムナウタヒ  
感じ取って  
ウタヒにしたもの

「カタカムナ」を思念読みすると・・・

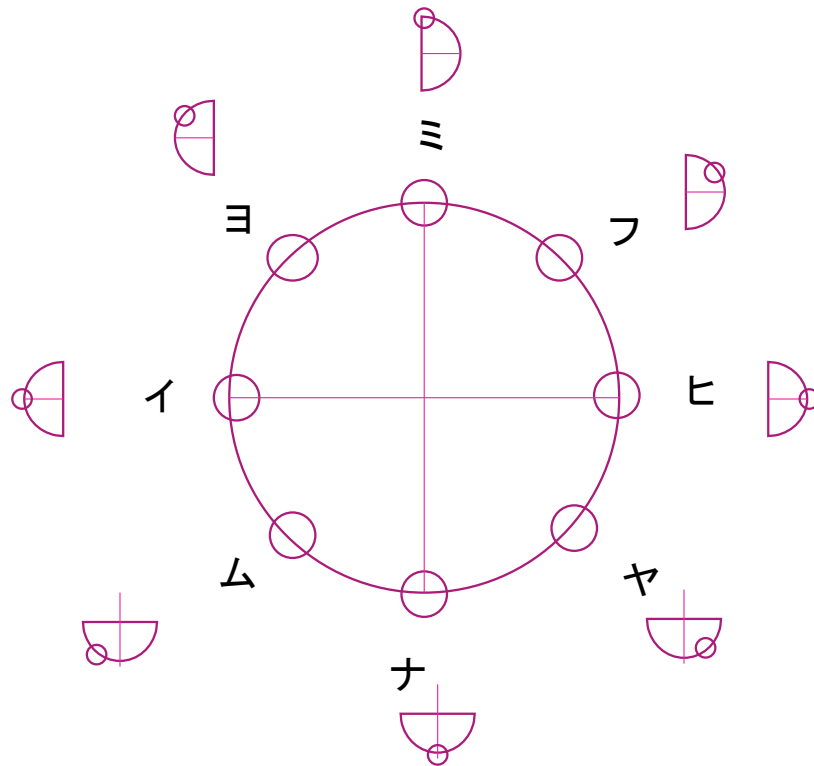
見えない世界から分かれて見える世界があり  
そのエネルギーは見えない世界から生まれているものだ。  
それは無限に繰り返されたおびたたい数の循環があっとうまれている。  
あるようでない、ないようである世界。  
無であり無限。

# 三種の神器

- カタカムナ中心図象



# ヤタノカカミ



「ヤタ」は、タするのは、ヤで出る、という思念である。つまり、「カ」から「タ」するといっても、「カ」は「カ」の一方的・積極的に発生（タ）するものではなく、「カ」から「タ」するのは「ヤ」の状態（場が出来れば）発生（タ）するのである。

「カ」（生命）が発生（タ）するには、場が出来なければ（ヤでなければ）発生しない（対向発生・フトマニが起きない）。そしてタ（発生）したカ（生命）は、ヤまで進行するチカラ（生命力）を、もつわけである。（第十三号30～31頁）

「カ」（カム・アマ始元量と檜崎皇月は訳した）が、宇宙の万物万象に様々に変遷してゆく（ヤタノ）、その「カ」の根源（カミ）は「カタカムナ」の「カミ」である。（第十二号12～13頁）

※「カミ」という言葉は、「カ」と「ミ」の思念から来ています。

宇宙の万物万象が「カ」の変遷したものであり、「カ」から「タ」した「カムナ」（カムウツシされる「カ」の「ミ」）であって、自分の生命が目に見えない大きなチカラ（カ）からいただいている（カムウツシ・アマウツシ）ということを感じ、「カミ」と呼んで感謝していたと言えます。

最初の素粒子となる瞬間

いよいよ  
イマ  
イキル  
イノチ

産す  
無・無限  
胎児

四つ  
世に出る  
代（受け継  
がれる）



ヨ



イ



ム

三つ  
満ちて  
実質



ミ



ナ

何度も繰り返す  
名・名手  
定着

二つになって  
膨らんで  
増えて



フ



ヒ



ヤ

飽和  
完成・完了  
安らぎ安定

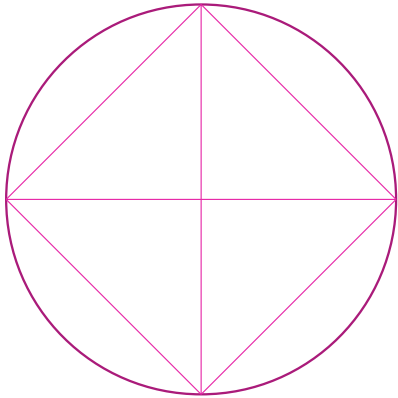
一つ  
秘かに  
始まり  
紀元

1と8を  
足した9

潜象界

現象界

# フトマニ（草薙の剣）



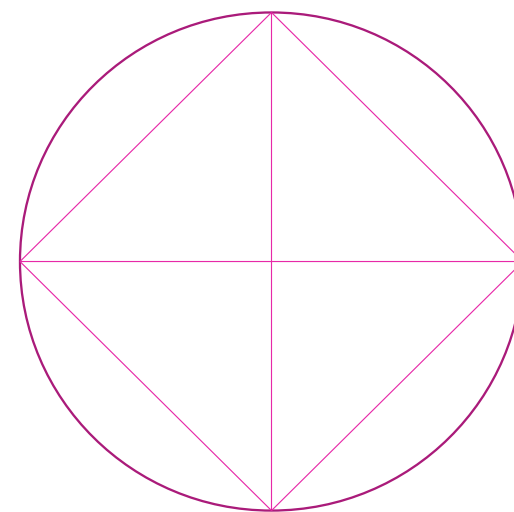
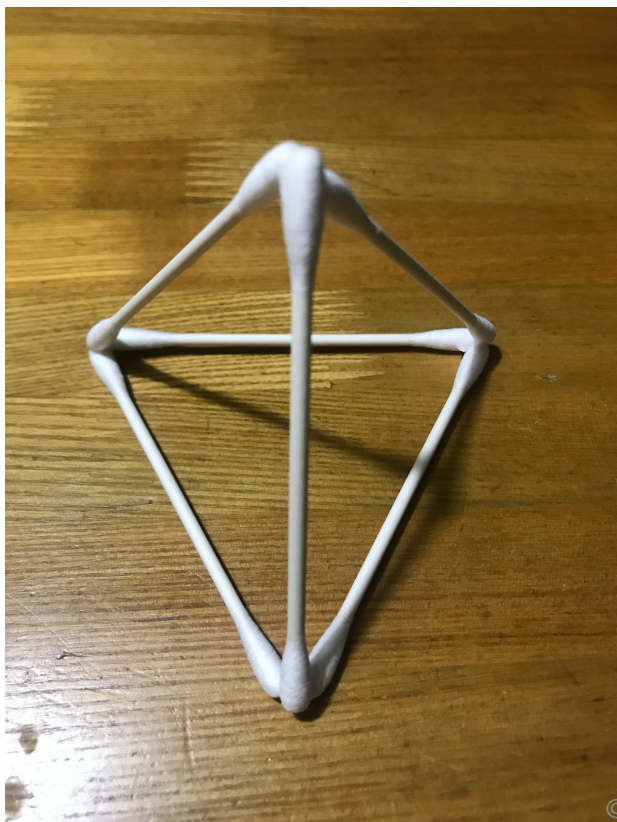
「フトマニ」とは、フタツのチカラ、正（サヌキ・右回り）と反（アワ・左回り）が出会い、対向する場ができて重合・統合（ト）することで、新しい生命が現象界に発生定着されるという「カタカムナ」の根本原理です。

三種の神器では、草薙剣ですが、カタカムナではフトマニとよばれています。

「正反親和、対向発生の劔の断面」がこの図形だと言われています。

刀と劔は違います。刀は武器や邪気を払うのに使われますが、劔はご神事に用いるもので、「諸刃の劔」で言われるように「あなたを傷つけることは私も傷つくことになるので争いません。」という意味を持っています。

# フトマニ物理





# フトマニ図



中央の「アウワ」は創造神を表しています。

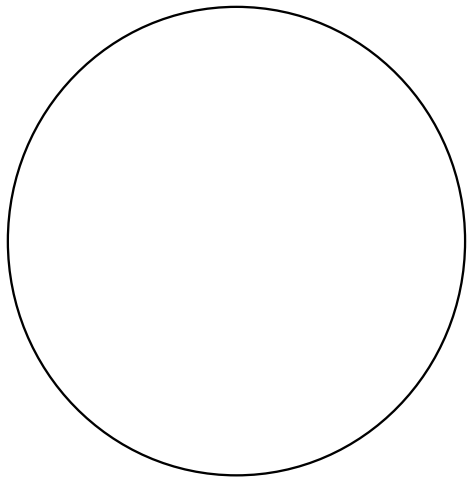
左渦巻き、右渦巻き、そしてゼロポイントです。

その外側は左廻りで「トホカミエヒタメ」は左廻り

さらに外側は右廻りに「アイフヘモヲスシ」は右廻り

一番外側も右廻り・三十二（ミソフ）神、「ヤマ、ハラ、キニ、チリ、ヌウ、ムク、エテ、ネセ、コケ、オレ、ヨロ、ソノ、ユン、ツル、キサ、ナワ」右廻りです。

# ミクマリ（勾玉）



「ミクマリ」とは、あらゆる要素が「ワ」せられたものとされていて、勾玉を表しています。陰陽で表されていることが多いのは、見えていない世界もあるよという表しなのかと思います。カタカムナでは、潜象世界と現象世界が溶け合っているのを表しています。

## ワの思念

無限のチカラがまとまりを持ったもの  
輪になる 融和する 和 話 環 倭 我  
ワタ ワタシ わらう 割れる わかれる  
わかる



# カタカムナ潜象物理の基本原理・二柱

- ヤタノカカミ
- フトマニ

宇宙エネルギー

Something great

ダークマター

ダークエネルギー

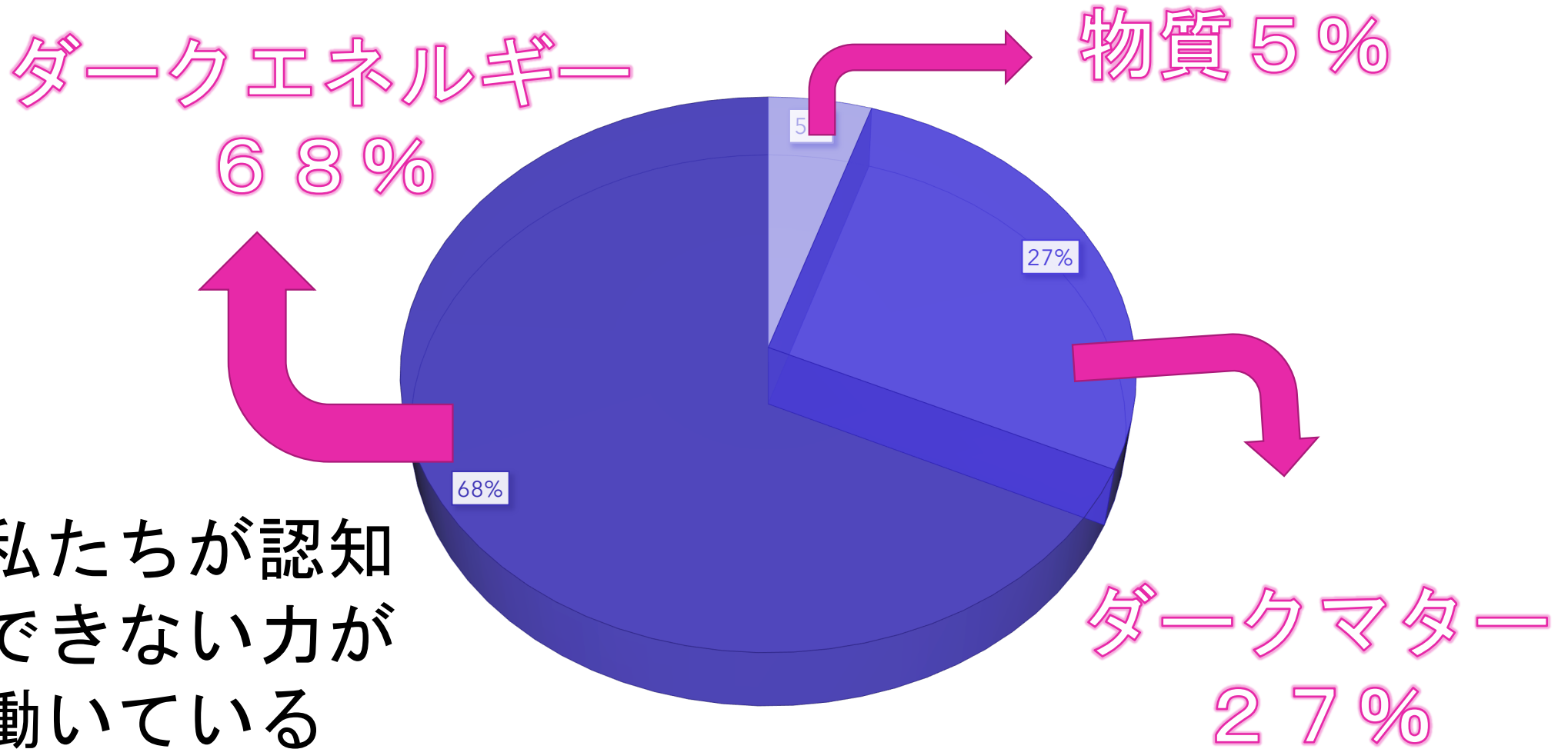
統合・循環

現象の  
エネルギー場



引き寄せの法則

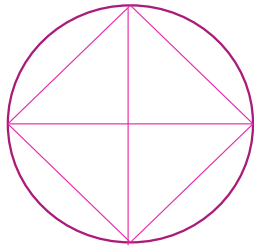
# 宇宙を構成するもの



私たちが認知  
できない力が  
働いている

# 相似

## フトマニ物理



## 正反対向発生

どちらもないとどちらも  
生きない、持続できない



カット↓



カット↓

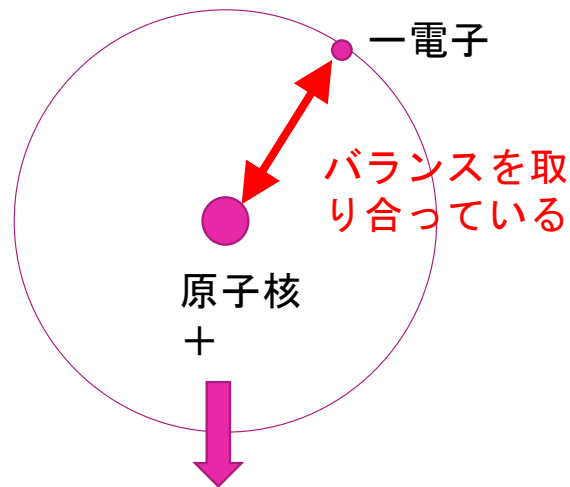


どこを切ってもN極とS極に半々になる

# どんな物質も原子の組み合わせで作れる！ 。。。では、その原子の構造は？？？

## <原子の構造>

マイナス電子の数で元素記号が決まり  
その組み合わせで全ての物質が作れる



原子核の中身は・・・  
陽子 (+)  
中性子 (+-どちらも無い)

カタカムナ物理の中でも  
12種類の素粒子に当たる  
ものが登場している  
それらは全てカム（見え  
ない潜象界のチカラ）と  
作用しあっているという  
物理が説かれている

陽子と中性子は  
アップクォークと  
ダウンクォーク  
の2種類でできている

© 2021 カタカムナ音伝協会

現在の科学では  
素粒子は12種類だけ  
見つかっていて  
他にもあることだけ分かっている  
全部はまだまだ見つかっていない  
物質の元は謎だらけ  
ということ

**But !**

電子とアップクォーク  
ダウンクォークの  
3種類があれば  
どんな物質も作れる！

宇宙全体も原子核のバランスも、それらの寄せ集めの物質も、私たちの身体や心というものも、全て相似

二元性

問題があれば解決がある

全ての事象に正反対向するものがある

フトマニ物理・ミクマリ物理



## 「カタカムナ」重要ポイント



- ① 宇宙のあらゆる現象には見えないエネルギー（潜象世界）の無限の力が、常に働いている。（カム）
- ② 万物万象の元になる場（アマ）があって初めて、無限の「力」のチカラが場に流れ込んでくる（カム・アマ始元量）
- ③ 全ては正反対向発生で生まれてくる（フトマニ）
- ④ 全ては相似・フラクタルである。



宇宙には無限のエネルギー・ソース（源）があって、私たちはそこと繋がっています。  
地球に万物万象が現れているのは二元性の世界だからこそ。  
例—「闇」があるから「光」が「光」であることが分かる。  
この世界に現れている万物万象は相反する二つのものが常にバランスを取り合って現象化しているもの。

ほぼ同じぐらいの  
エネルギーが出会う

例：1.01と0.99

二つエネルギーが  
重合して「2」になる  
重合したエネルギーの  
表層は少しだけ大きい  
方の表層になる。

エネルギー場（アマ）の中でも  
同じことが常に起きている  
（フラクタル）

カム  
（無限のエネルギー）

ゼロポイント



波動性  
膨張性  
女性性



粒子性  
収縮性  
男性性



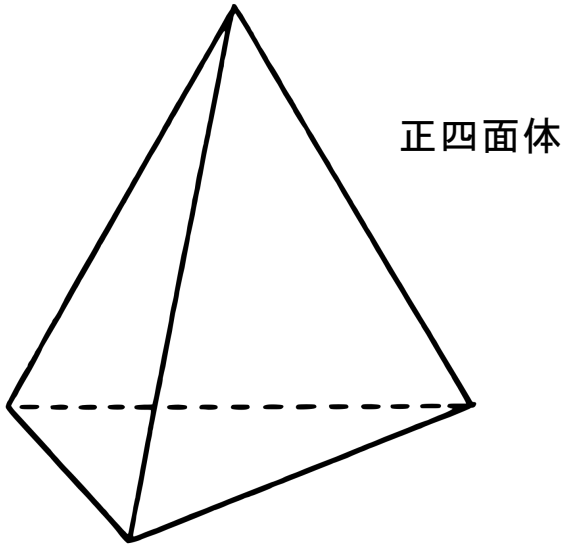
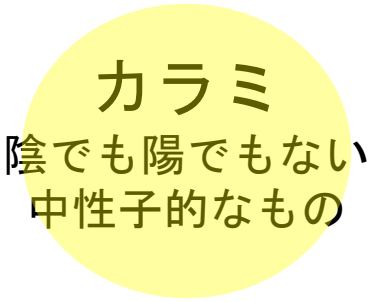
ア

ウ

ワ



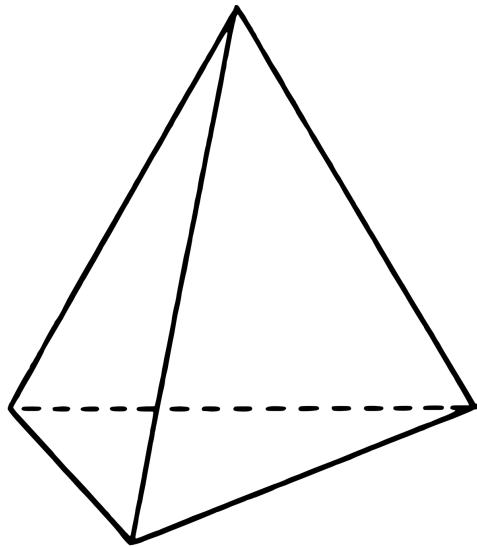
ミツゴの状態



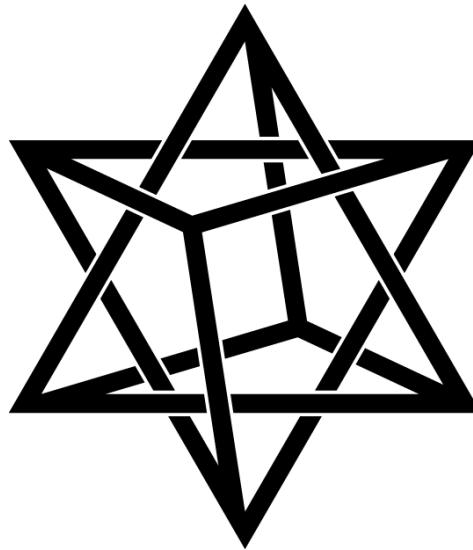
# 相似・フラクタル

最小単位・万物万象の始まり

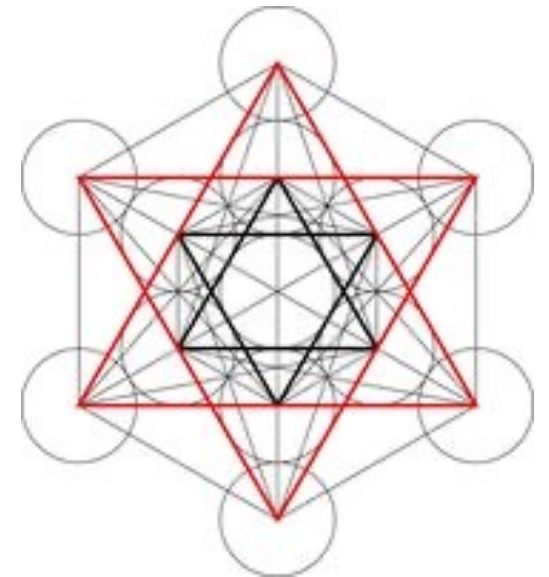
正四面体  
ミソデホト



マカバ

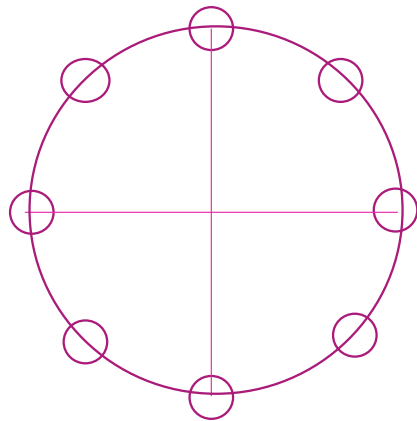


メタトロンキューブ



# 基本原理まとめ

## カタカムナ中心図象



ヤタノカカミ  
八咫鏡

- ・ 万物万象の循環統合の段階、構図を表している
- ・ 全ては「カミ」（見えないところの核となるもの）と繋がっている

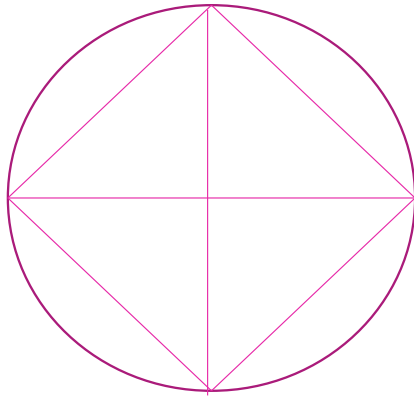
スピリチュアルでいうと  
ワンネス  
源（ソース）と繋がっている  
サムシンググレイト

アインシュタイン  
「 $E=mc^2$ 」

ユング  
「潜在意識は  
地球の裏側にも  
繋がっている」

# 基本原理まとめ

カタカムナ中心図象



全てはエネルギー

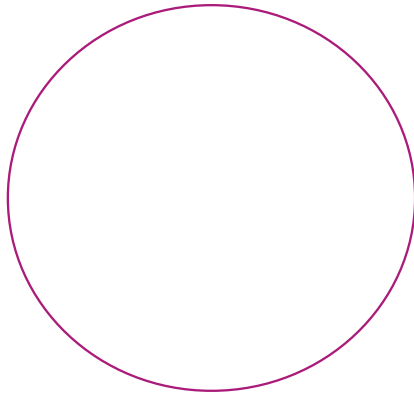
この世界の万物万象は、正と反のエネルギーが  
対向、重合しおびたたい数繰り返すこと  
によって発生しているという万物万象の物理

フトマニ

草薙剣

# 基本原理まとめ

カタカムナ中心図象



フトマニ」の繰り返しによって  
万物万象は生まれてくる  
一つの事象におびただしい数の  
陰陽が含まれていて  
それらは全部でバランスをとっている  
マクロもミクロもバランスでできている

ミクマリ

八尺瓊勾玉

# 万物万象の方向性を決めるのは意識である

現代量子力学

## 量子力学 「2重スリットの実験」

物質の最小単位の電子は粒子になったり波動になったりする

粒子になるときと波動になるときの違いは、観察者がいるかどうかで決まる

意識を持ったものがある場合のみ、粒子となる

それ以外は、何者にもなっていない、ただどのようにでもなる可能性だけがある

全ての可能性がそこにあり、最終的な形を決める  
(物質化する)のは人間の意識による



## カタカムナ物理を宇宙の法則に変換すると

- 私たちは全てと繋がっています。  
それは、ここに全てあるということ。
- 全てのものは陰陽で成り立っていて、実はいいも悪いもない（中庸）
- ミクロも陰陽、マクロも陰陽、なので、一つの事象にたくさんの要素を含んでいるけれど、どちらもあるということ。
- その集合体がどういう組み合わせになるかは、自分の意識で選択できる。
- 自分の意識は、これもマクロも相似なので、宇宙全体の意識（これは神と呼ばれたりする）とも繋がっている。